

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年年度ごとに職員よりスローガンを募集し職員全員の投票で選び部署の朝礼で唱和する事を実践している。法人理念は分かりやすい言葉で施設内に掲示と毎月社長からの予定発信トーク(スマホ)と連絡事項(事務連絡)にて目を通しやすいようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為自粛中であつたが保育園、幼稚園とプレゼント交換や配食サービスのプレゼントを作り間接的にかかわらせて頂いている。看護学生実習の際にはGHへの見学を取り入れたり、学生と書面で質問内容を交換したりしている。近隣散歩も取り入れて地域の方々と顔を合わせられるようにしている。また、法人の代表者が消防団に入り積極的に地域貢献し交流を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と交流を行い、積極的に活動を行っている。 ・配食サービスに毎回色彩の美しいプレゼントを持参され、お弁当に彩りを添え大変喜ばれています。 ・配食サービス時、手作りのプレゼントを作って頂き、ありがとうございます。 ・近隣散歩や看護実習受け入れなど、感染症対策をしながら地域との頻回な交流を行っている。 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2か月毎に運営推進会議を開催し、入居者様の家族様、地域住民の方々、介護相談員、市の職員の方等に参加して頂き、サービス内容や活動状況を報告し、施設の取り組み等について意見交換を行い、アドバイスを頂きサービスの向上に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換の場として有意義であり、サービス向上に活かされている。 ・運営推進会議にて活動報告や意見交換はあるが、「評価項目」である運営推進会議からの意見がサービス向上に繋がっているとは評価はできず。 		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常的に相談、報告を行っている。市のグループホーム部会に参加し、その場で意見交換をし、情報共有を行っている。入居者様同士の交流会の場にも積極的に参加させて頂いている。事業連で合同就職相談会も開催している。	<ul style="list-style-type: none"> ・市との情報共有が計られている。 		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化対策委員会を3か月に一度以上実施し、指針も作成している。毎年勉強会を実施し職員に周知と徹底を繰り返し利用者安全を第一に考えて、自由な暮らしを支える工夫について学習している。		A. 十分にできている ×6 B. ほぼできている ×0 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない ×0	委員会の開催、勉強会の実施を確実に、職員の意識向上に努めていく。また、勉強会の内容などを運営推進会議で伝えていく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者及び職員は外部研修・内部研修などで高齢者虐待についての知識を身につけ、虐待のない介護に努めている。更衣時、入浴介助時には入居者様の身体観察をするよう徹底している。		A. 十分にできている ×6 B. ほぼできている ×0 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない ×0	虐待防止委員会を設置し、法人内の全事業所と意見交換を実施していくとともに、関係機関との協力対応体制の強化に努める。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護や成年後見制度を学ぶ機会を持ち、施設内の研修にて職員に周知してもらい、日常のかかわりの中で本人の意思決定を尊重し、関係者と相談しながら支援している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約や解約、改定等の際は、家族様からの不安や疑問に対して、話し合う時間を十分に設け、理解し納得して頂ける様に、説明に努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設として、苦情相談窓口を設けている。意見箱も設置し意見を募っている。毎月介護相談員が来所、入居者様の意見を聞いて総括し、運営に反映出来る様にしている。また家族様の面会も多くあり、意見反映の場として運営推進会議等にも出席して頂いている。		A. 十分にできている ×5 B. ほぼできている ×1 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない ×0	LINE やその他のツールを用いたり、受診や面会時等様々な機会を通して意見や要望を聞き出している。伺った意見、要望について必要な対応を行い、それを運営推進会議等で報告し、すべてが見える化にある運営を行っていく。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内携帯電話(スマホ)を利用し、社内トークグループを作り、リアルタイムでの意見交換が出来る仕組みを作っている。各ユニットから管理者やリーダーが出席するリーダー会議の開催、また、ユニット会議も行い、意見や提案を聞く機会を設けている。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力や個性を生かした役割を持ってもらい、活動してもらっている。休憩はゆっくり出来る様に休憩室を設けている。シフトは可能な限り本人の希望を聞き入れている。食事の補助も行っている。		A. 十分にできている ×1 B. ほぼできている ×5 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	今後も自己の目標を達成する充足感を感じながら、様々な勉強会の資料作り等で、各自が向上心を持って働けるように職場の環境を風通しよくするよう努めることを続ける。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要と思われる研修には参加を勧め、参加により伝達研修を行っている。内部研修は年間計画を作成し、全職員が参加できる機会を設けている。資格取得のためには、勤務時間の調整も行っている。		A. 十分にできている ×3 B. ほぼできている ×3 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	外部研修、内部研修への参加を積極的に勧め、研修を担当し、資料作成等を通じてのスキルアップも図っている。資格取得の案内も提供し、様々な研修に参加できるよう取り組んでいくことを継続する。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	GH 部会には、毎回出席し、行政を含め交流を行っている。GH 計画作成者の集いや介護職員交流会にも参加し、情報交換や勉強の場となっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様と家事や作業を共にさせて頂くことで、共に暮らす者同士という関係を築きあげている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様との外出や、小学校の運動会、夏にはラジオ体操、公民館で開催されるいきいきサロン等の地域の行事に積極的に参加して頂くことで、馴染みの場所や人と関係が継続出来る様に支援している。今年度は感染症対策の為、参加を自粛している。	・アクリルボードの活用など、面会方法の緩和を順次実施しているが、感染症の流行により随時内容を検討している。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居の際や、グループホームでの毎日の暮らしの中、本人の思いや希望、ご意向をお聞きし把握、可能な限りご希望に添った支援をしている。困難な場合は、家族様とも相談し、本人本位に検討している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	モニタリング、アセスメントを行い、課題やケアについてのカンファレンスを行っている。本人様、家族様のご意向をお聞きし、担当者会議を開催、主治医、看護職	・ヒヤリハット報告書や事故報告書の詳しい内容や改善点の報告を希望する。また、次回運営推進会議で経過の報告なども期待する。	A. 十分にできている ×3 B. ほぼできている ×3 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	利用者本人や家族の意見、要望を丁寧かつ細目に聞き取り、カンファレンスの実施と情報の共有を確実にしていく。事故内容と改善点を運営推進会議にて発信していくように

		している。		等、介護職などの必要な関係者と意見交換を行い、介護計画に反映させている。			する。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の日々のご様子やケア実践の結果、気づき等を個別にケースに記録し、職員間で申し送りすることで情報共有を行い、ケアの実践や計画書の見直しに活用している。		A. 十分にできている ×5 B. ほぼできている ×1 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	日々の記録をしっかりと行い、各種ツールを用いて職員間での意見交換や情報の共有に取り組んでいく。そのうえでカンファレンスを実施し、介護計画の見直しを図っていく。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様及び家族様のご要望があれば、その都度お聞きし、外泊や外出、通院送迎介助の対応等柔軟に行っている。	・ACPがあればご報告いただきたい。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域資源を把握し、ボランティアの方に来て頂いたり、地域の行事や社会活動に参加して頂いて、心身の力の発揮したり楽しんだりして頂いている。コロナ禍以後は難しくなっている。	・配食時、手作りプレゼントを届けられ、手渡しで受け取ることで、感謝やねぎらいの気持ちを伝えあえる場になっている。 ・傾聴ボランティアの活用やICTを利用したボランティア(フラダンス等)との交流など、感染症対策をしながら地域資源と協働している。 ・今後も感染症対策しながら、積極的な地域交流を希望する。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人様や家族様の希望をお聞きし、納得が得られ信頼できる、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら受診や往診を行い、適切な医療が受けられるようにしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院した際、その状況について常に病院の医師や看護師等病院関係者との間で情報交換を行い、連携を図っている。状況に応じ、病院へ出向いて家族様と共に病状説明等も受けている。		A. 十分にできている ×5 B. ほぼできている ×1 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	医療関係との素早く丁寧な対応の為に入院時に必要な基礎情報をまとめておく。円滑な情報交換や相談が行えるような関係構築をすすめていく。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に看取りの指針を説明している。実際に重度化した場合はその都度家族様と話し合いを重ねながら、看取り開始の同意書も交わし、主治医、看護師、介護職等関係者と共にチームで連携を図り		A. 十分にできている ×3 B. ほぼできている ×3 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	利用者本人や家族と話し合いを続け、気持ちの変化を共有し、支援計画に反映させていく。研修や振り返りを通じて職員の意識や技術の向上をはかっていく。

				支援に取り組んでいる。			
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルファイルを作成し、目の届くところに置き、職員がマニュアルに添って対応できるようにしている。事故シミュレーションを定期的に行い、実践力を身に付けている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防署との合同での避難訓練や、2か月に一回のミニ避難訓練を開催し、その都度色んな想定(地震、火災、夜間)を考え、実施している。運営推進会議中にも皆様に協力して頂き、地域の方々も交えて避難訓練を行っている。	・地元との協力体制が行われている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている ×4 <input type="radio"/> B. ほぼできている ×2 <input type="radio"/> C. あまりできていない ×0 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない×0	消防訓練やミニ避難訓練、BCPに基づいた訓練を実施し、職員に必要な行動が定着するよう継続していく。運営推進会議の構成員である地域の消防団員とも信頼関係を築き、日ごろから協力できる体制づくりに努めている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	接遇委員会での話し合い、プライバシー勉強会を行い、言葉使い、服装等、必要であればその都度指導している。また入居者様一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損なうことがないように理解しやすく優しい声かけや支援を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている ×5 <input type="radio"/> B. ほぼできている ×1 <input type="radio"/> C. あまりできていない ×0 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない×0	研修を通じて職員の利用者の人権への意識向上をはかり、日々の言葉遣いや身だしなみについても接遇委員による日々の啓発を行っていくことで、接遇に対し常に意識していくことができるよう努めていく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来る限りその人に合ったペースで本人がどのように暮らしていきたいのか、生活歴や希望を聞きとりし、その日1日を過ごせるように支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の好みや食べられない物等を聞き、楽しみながら食事が出来る様な環境作りを心掛けている。本人様の能力に応じて食事作りや下膳等出来る事を職員と一緒にやっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている ×3 <input type="radio"/> B. ほぼできている ×3 <input type="radio"/> C. あまりできていない ×0 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない×0	職員と一緒に、農園で収穫された作物を使って準備や調理を行っていただいたり、後片付けをしたりと、役割をもち達成する喜びを得る事が出来るよう継続していく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量や食事形態については本人に合わせて提供している。食事量、水分量はチェック表にて確認し必要な栄養バランス、水分摂取が確保出来る様にしている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様本人の口腔状態に応じた口腔ケアを看護職員や訪問歯科を利用されている方は訪問歯科と相談しながら本人の力に応じて行っている。		A. 十分にできている ×6 B. ほぼできている ×0 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	口腔ケアの実施の支援と、口腔内の状態観察を行い、必要に応じて訪問歯科往診等につなげていく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の排泄パターンを排泄チェック表等で把握し、出来る限りトイレでの排泄が行えるように自立へ向けて声かけやトイレ誘導等を行っている。		A. 十分にできている ×1 B. ほぼできている ×5 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	排泄状況のこまかな記録を実施し、声かけや環境整備を実施し、排泄パターンの変化に応じて時間調整等を行うことで、排泄の自立を促す支援を継続していく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	週3回の入浴は家庭浴槽と特別浴槽を個々の状態に応じて使用しており、ナースとも連携し本人の体調管理や配慮しながら、ゆっくり気持ちよく入浴出来る様に支援している。5月には菖蒲湯、冬至にはゆず湯、中庭に設置している足湯場で足湯も楽しんで頂いている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息し、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日中は共有スペースのソファで自由に休息を取ってもらえるようにしている。夜間も寝具の調整や、1時間ごとに巡回を行い居室の温度・湿度調整し、状況に応じて安心して気持ちよく眠れるようにしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬前にお薬確認簿で用量や用法を薬品名やその働きを確認し、服用して頂いている。飲み忘れがないかチェック表や職員同士声掛け・申し送り等で確認している。		A. 十分にできている ×6 B. ほぼできている ×0 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	薬事情報を職員で共有し、服用目的や副作用等について理解していく。薬剤師の方にも協力してもらい、勉強会等で薬についての知識を深めていく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が張り合いや喜びのある生活が送れるように、家事などの中で力に応じた役割を担い、希望に添った気分転換や楽しみが持てるように支援している。	・好みに合わせた楽しみごとをされている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様の希望を把握し、買い物や散歩、農園作業など出来る限り希望に添った外出支援をしている。また家族様の協力を得て外食や墓参りに出かけられるよう支援している。今年は感染症対策の為、外出も控えて頂いている。	・色々な所に外出され、喜ばれている。 ・もともと野菜や花づくりの得意な方がデイサービスを利用されることになり、プランターでの花づくりの体験で、職員の方からほめてもらったことをとても喜び、誇らしく話しておられた。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持し使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気分転換を兼ねて買い物に出掛け、入居者様に好きなものを選んで頂き、レジに並んでお金をご自身で持って払って頂ける様支援している。 今年度は感染症対策の為、外出等は控えている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望によりいつでも電話をしたり、手紙のやり取りが出来る様に支援している。コロナ禍で感染予防の為、面会も制限の中、家族様との関わりを持つ時間が少なくなる為、LINE 電話等で利用者様の様子を見て頂ける様に工夫している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共有の空間には、入居者様と共に作成した作品や壁画やカレンダー等を貼らせて頂き、季節感や生活感を味わって頂ける様に工夫し、家庭的な雰囲気作りに努めている。		A. 十分にできている ×6 B. ほぼできている ×0 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	家庭的な空間の中、季節感のある作品を皆で作成し、それをリビングなどの共有スペースに飾り、季節を感じながら穏やかに過ごしていける工夫をこれからも続けていく。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるだけ本人の自宅での延長を感じるようにしていただき希望や提案を聞いている。聞き出すのが困難な場合は、家族から「本人のしたいことはやらせてほしい」という要望や意見に添って料理や洗濯物のたたみなどを取り入れている。本人の変化を支援経過記録や個人記録へ記録し、職員全員で共有している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にアセスメントやフェースシートへ記録して把握をしている。一人一人の生活歴や暮らしぶりの情報を家族からも聞き取り把握に努めてケアプランに反映しサービス提供を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護と介護の連携により個々の状態を把握して一日の過ごし方を観察し、本人や家族の信頼される、かかりつけ医に往診もしていただき日常生活の状況を報告		A. 十分にできている ×6 B. ほぼできている ×0 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	看護師と協力して日々の状態観察をこまめに行い、日ごろから主治医と情報共有を密にし、変化があった際は素早く対応していく。

				している。変化がみられた時は速やかに家族、かかりつけ医に連絡相談している。			
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人のペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。行事等あるときには参加の有無を聞いてから、自身での時間の過ごし方を選んでいただいている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の使い慣れた家具を持参頂き家族の写真やご自身の作品などを飾って頂いている。自室の中で大事に保管して身近に持つことができている。		A. 十分にできている ×1 B. ほぼできている ×5 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	家族と協力しながら、利用者にとって大切な物、使い慣れた物を身近に感じ、これまでの生活と連続性のある生活を送って頂けるようにしていく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の散歩や、近隣の神社やお花見などの季節感を味わえる外出等、コロナ禍でできる範囲で戸外へ出かけられるようにしている。	・地域の夏祭り、秋祭りに参加され喜ばれている。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブル拭き、食器洗い、洗濯物、調理(家庭の延長)、ラジオ体操、掃除、計算やぬり絵、点つなぎ等のプリントなど、何でもやって頂いている。自ら取り組んで頂いている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身の趣味や家事を日常的に行って頂いている。また、家族ともラインでのやり取りと日々の表情を動画で会話したり、昔の生活歴や仕事、趣味を会話の中で聞いて、家事や仕事に精を出していた時の話をいきいきと会話していただくことで毎日を過ごしている。		A. 十分にできている ×6 B. ほぼできている ×0 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0	日常生活の会話の中で昔の生活歴や仕事のことをいきいきと熱く語っていただくことや、手作業の配分等、日々の過ごし方を自身で決めることで、納得し満足しながら生活をおくっていただけるよう努める。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の幼稚園児や保育園児への季節行事の手作りのプレゼント交換を続けたり、配食サービスのプレゼント作りで地域の人々とかかわり交流を続けている。	・交流を通して地域との関りができている。 ・配食サービス時、手作りプレゼントを届けられ、手渡しで受け取ることで、感謝やねぎらいの気持ちを伝えあえる場になっている。		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>料理・合唱・散歩・体操など職員と共に日々過ごしていただき、職員と毎日顔を合わすことで安心と、信頼関係を築いていき、よりよい日々を送っている。日々において職員の気づきをふやしている。</p>	<p>・十分に信頼関係が保たれている。 ・当初、施設等の集団の場を嫌っていた方が、必要に迫られて利用されたところ、職員の対応にとっても感心され、信頼をもたれたという話を聞いた。 ・運営推進会議での報告より、ご利用者に対して質の良いサービスを提供していると評価する。</p>	<p>A. 十分にできている ×4 B. ほぼできている ×2 C. あまりできていない ×0 D. ほとんどできていない×0</p>	<p>利用者に関わる時間を確保し、その中で知り得た情報を職員間で共有していくことで、利用者が共に生活を送っていると感じ、安心してより生き生きと生活できるよう努める。</p>
----	----	---	--	---	--	--	--